

たんぽぽだより



2024年 2月号

1月中に不注意により大事なお子様の怪我をさせていただきました。大変申し訳ありません。

お詫び

1月の苦情・ご提案については有りませんでした。2件のケガが有りました。お子様には痛い思いをさせてしまい大変申し訳ありませんでした。今後このような事故が起こらないよう対策を検討中です。対策が決まりましたら、ご報告させていただきます。

◇ 昼寝準備中、早く寝ている子どもの手を、保育士が踏んでしまった、診察の結果打撲の診断でした。

-----ふとんの間隔を十分に開け、子どもの状態がどうなっているか確認を怠らないようにします

◇ 布団置きの下のおもちゃ置き場にて、使っているおもちゃ箱の蓋だけが別のおもちゃ箱の上に重ねておいてあり、そこのおもちゃ箱の上の狭い空間に子どもが入っていて、蓋と一緒に滑り落ち、すねの部分を骨折した。

-----子どもの遊びや、経験する機会を制限しないようにしながら、どうけがを防ぐかを、検討いたします。

けがをさせたお子様には、痛い思いをさせてしまい申し訳ありません。

私たち保育士は、大事なお子様を保護者様たちからお預かりしています。保育園は、子ども達のいのちを守りながら、様々な経験や体験を通して成長を助けるのが大事な仕事です。

しかし、このような事故が起こると、逆に子ども達の行動を制限してしまう方向に対策してしまいがちになります。制限すれば、大人は楽になりますが、子ども達の成長に必要な経験を制限しないようにする必要があります。

そして、子どもの『やってみたい』『こうやったらどうなるの?』『こうしたら危ない』とわかるためには、経験・体験する事が何より大切です。

今後子ども達の思考力や想像力、体力、筋力、運動能力等の獲得の機会を奪わないように、保育士の動きや配置などの対策を考え報告いたします。

お知らせとお願い

- 2月のリラックスヨガは、会場の利用が出来ない為中止です。
- 体調が悪い時・外遊びを控えたい時は、登園時やノートにてお知らせください。

保育サロン
たんぽぽ(子)

2月の目標

丈夫なからだづくり(早寝 早起き あさごはん)

2月の保育内容

つぼみ組(0歳児)目標：食事や衣服の着脱等身の回りの事を保育者と一緒に行いながら出来た喜びを感じる。一人一人に合った生活リズムで体調を把握しながら寒い時期を健康に過ごす。

新しいお友達が増え賑やかになりました。言葉の数が増え会話ができるようになった子・うなずいたり首を振ったり自分の意思をはっきり伝えてくれる子・覚えたことばをオオム返しに言葉を発する子・日々成長が見られ喜びの毎日です。「自分でやる♪」とやる気満々の時も、「やりたくない」時も見守って行きたいです。

もも組(1歳児)目標：簡単な身の回りの事を意欲をもってやってみようとする。

友達や異年齢児と関わりながら遊びを楽しむ。

凧揚げ・コマ回し・だるまさんの制作等1月は、お正月ならではの遊びを楽しみました。ズボンや靴下を脱いだり衣服を片付けたりと簡単な身の回りの事が少しずつ出来るようになりました。これから益々寒くなる2月、オニさんを作って(ボールあてゲーム)や寒くなくても外に出て冬の自然に触れたいと思います。

ゆり組(2歳児)目標：保育者に見守られて身の周りの事を最後まで自分で行おうとする。ごっこ遊びを通して友達とのやり取りを楽しみ関わりを深める。冬の自然に触れ関心をもって楽しむ。

豆まき🐼は泣かずにオニ退治出来るかな?おもちゃでメガネを作っていたので「オニのメガネ」を作りました。以前は、おもちゃをいきなり取ってしまい喧嘩になることがありましたが「貸して」や「後から貸してね」と言える様になりました。友達も約束通り後から貸してくれます。優しい気持ちが育ってクラスの絆も強くなりました。

衣服の着脱や食べた後の食器を自分で片付けるなど、今月も、身の回りのことを出来るだけ自分で出来るよう励まして行きます。様々な素材を使ってお雛様の製作も楽しみます

2月の歌

♪ゆき 雪のペンキ屋さん🐼 ♪ゆげのあさ りんご🍎とみかん🍊 春よ来い